

自立支援・重度化防止の取組報告書

法人名	社会福祉法人 神戸海星会	事業所名	手しごとデイサービス タブリエ
サービス種類	地域密着型通所介護（デイサービス）	事業所住所	神戸市灘区曾和町2-1-1-101
取組分野		取組期間	令和5年12月1日～令和6年11月30日
<input type="checkbox"/> 機能訓練 <input type="checkbox"/> リハビリテーション <input type="checkbox"/> 口腔ケア <input type="checkbox"/> 栄養ケア その他（ ）			
自立支援・重度化防止の取組（概要）			
<p>高齢者（主に女性）が長年慣れ親しんできた「手芸」を生活リハビリとして取り入れ、楽しみながら質の高い手しごとで没頭できるデイサービスを運営している。手芸品の販売を通して「作る楽しみ」から「売れる喜び」、そして「売れるものをもっと作りたい」「誰かの役に立ちたい」という意欲の向上につなげている。</p>			
自立支援・重度化防止の取組（具体的内容）			
タイトル	手芸が呼び覚ます「手の記憶」と「あの日のやりがい」		
きっかけ（経緯）	デイサービスの競争激化とニーズの変化への挑戦として、どこにもないデイサービスを始めた		
取組の特徴	本格的な手芸による作品づくりと、作品の販売による社会参加		
内容、事例（詳細）			
<p>定員10名、サービス提供時間4時間の地域密着型デイサービス 平均介護度は要介護1、大半の利用者に認知症の症状がある。タブリエに通い始めたとき、ほとんどの利用者が「長らく手芸をしていない」状態であった。ところが、運針（手縫い）や刺繍、編み物を促すと、ぎこちなくも自然と手が動き出す。数か月たつと精度とスピードが向上するケースが多い。</p> <p>【取り組み内容】</p> <p>①手芸に没頭できる空間づくり デイサービスのメニューを「手芸」に絞り、質の良い道具と素材、豊富なレシピを揃え、手芸の得意な介護士や看護師、作業療法士とともに完成度の高い作品作りにじっくり取り組んでいる。「お稽古サロン」のような雰囲気のなか、スタッフは「先生」と呼ばれている。 市販のキットは使用せず、「何を作るか、何を使うか」自ら考え、素材を選んで取り組むため、主体的に手芸を楽しむことができる。 手芸好きが集まっているという安心感から、お互いの作品を見せ合い、教え合い、褒め合うことでリハビリの相乗効果が生まれている。</p> <p>②手芸を通して地域と繋がる仕組みづくり 地域で行われる「手しごと市（手芸品の販売会）」やチャリティバザー等で作品を販売したり、外部からのリメイクや補修等の依頼にも応じている。自分が作った作品を第三者に「見てもらう」「買ってもらう」喜びや、「誰かの役に立っている」というやりがいを実感できる機会を設けている。 「どういうものが売れるか」「売れるものを作りたい」など意欲の向上につながっている。</p> <p>③手芸の成果が実感できるしかけ 売上（値段は材料費程度）でデイサービスのおやつ（ケーキやアイスクリームなど）を買って食べることで、自分たちが手芸に取り組んだ成果を実感している。「次はぜんざいが食べたい。もっと売れるものを作らないとね。」等とお互いに声を掛け合い、全員で手しごとに取り組む空気ができている。（ただし強制はしない）</p>			

【成果】

本格的な手芸に取り組むことで、言語化することなく無意識にできるいわゆる「手続き的記憶」を思い起こさせ、楽しく主体的にリハビリができるようになった。

認知症の症状があっても、手芸をしている時間は集中力が高まり、手芸好き同志の会話も弾んでいる。
(ただし、作品の完成後は、作ったことを忘れる場合もある)

タブリエに通い続けたいとの思いから、別のデイサービスにおけるリハビリを頑張ったり、長らく自宅でやっていなかった手芸を再開したり、手芸本を買いに一人で外出するようになったケースもある。

手しごと市への参加により、地域や社会とのつながりを実感でき、役割を自覚したうえで手しごとに取り組むという「生きがい」や「やりがい」につながっている。

積極的な営業活動はしていないものの、口コミによって申込の依頼が増え、現在の稼働率はほぼ100%を維持、キャンセル待ちも多数ある。生活リハビリのとしての手芸の可能性を実感している。

●アンケート（2024年12月実施）※

対象者：タブリエ利用者21名（一部家族による回答）

※取り組み期間の始期にアンケートを実施できておらず、定点での結果のみ

質問①タブリエは楽しいですか？

回答「とても楽しい」13名

「楽しい」5名

「ふつう」3名

質問②手芸にやりがい・意欲を感じますか？

回答「とても感じる」12名

「感じる」4名

「ふつう」4名

「あまり感じない」1名

質問③身体機能の向上はありましたか？

「変わらない」11名

「向上した」5名

「少し向上した」5名

コメント・細かい作業ができるようになった

- ・指先が動きやすくなった（2名）
- ・筋力が少し増して動作がスムーズになった
- ・作品を完成させ満足感がある
- ・手芸をしているときにそう（向上したと）感じる
- ・手先や頭の震えが明らかに少なくなった！

・骨折後に手のひらや指関節の拘縮があったが、可動するようになった

質問④認知機能の向上がありましたか？

「変わらない」15名

「少し向上した」5名

「向上した」1名

コメント・記憶力がすこしよくなった

・認知が進み好きだったミシンを数年間使わずにいましたが、タブリエ通所後自ら進んでミシンを踏み、「久しぶりにミシンかけたわ～」と嬉しそうな笑顔に感動しました。タブリエさんのおかげです！

・通所日の帰宅後は、記憶想起がいつもより早く、思い出すことに前向き。受け答えもはっきりした印象で表情もにこやか。

質問⑤これからもタブリエに通いたいですか？

「今まで通り通いたい」19名

「日数を増やしたい」2名



手しごとの風景



手縫いの様子



手しごと市へでかける



手芸好きな子供たちと交流



uminohoshi_tablier
神戸市灘区

...



Instagramで作品を紹介